



りんどう・誠実

わかば福祉ネットワーク

平成 28 年 9 月 25 日発行
第 18 号

発行：わかば福祉ネットワーク
責務：代表 山川 紀雄
担当：事務局（村山）
Tel/Fax 21-3965

市原市総合防災訓練が実施されました

9月4日、地区会場となった若葉小学校には、各町会から約200名が参加しました。参加者は、災害から大切な生命や財産を守るため、また、いざという時に適切な行動がとれるよう訓練に取り組んでいました。



町会毎に指定の避難場所集合



煙道訓練



傷病者の搬送訓練



平成27年度市原市防災啓発標語作品展
「おちついて まずは心のゆれとめて」
特選
市原市立千種小学校
稲木 朋乃果さん



若葉小学校体育館に避難所設置



AED 訓練



応急手当 三角巾の使い方



消防団五井支団による操法実演

災害はいつ起こるか分かりません
日頃からの心がけが大切



もし大地震がおきたら

震災後、72 時間が生死の分かれ目

その時、あなたは生き抜くことができますか？

災害から命を守るために

地震その時⑩のポイント	地震発生時	① グラツきたらテーブルの下などで身の安全を確保
	地震直後	② 揺れがおさまったら、火の始末
		③ 裸足は危険 室内の落下物、ガラスに注意
		④ 窓を開けて 避難のための出口の確保
		⑤ あわてて外に飛び出さない
		⑥ 揺れを感じたら門やブロック塀からすぐ離れる
	震災後	⑦ デマや噂に惑わされず 正しい情報で確かな行動を
		⑧ わが家の安全 隣の安全 互いに声をかけ合おう
		⑨ 近隣で協力し合って要救護者、ケガ人の救出・救護
		⑩ 避難時にはガスの元栓を閉め電気のブレーカーをおろす

※ 避難時にまず持ち出すものは… ① くつ ② 3日分の水 ③ 3日分の食料

もう一度見直そう みんなで減災

まずは自助

家族で話し合いをする
家族それぞれの避難場所を決めておく
日頃から家の周りや屋内を点検する
屋根の点検 瓦やアンテナの補強
家具の補強も忘れずに行う
ブロック塀などの安全対策をする etc.

次に共助

避難する時はみんなで声を掛け合って
日頃から地域の活動に積極的に参加しよう
身体の不自由な方はみんなで支援しよう
自主防災組織を作り、
訓練には積極的に参加しよう
町会・自治会に入ろう etc.



平成27年度千葉県防火・防災ポスター展
最優秀賞 いすみ市立千町小学校 田口 蒼空さん

ネットワークでは地域福祉協力員を募集中です!!!

みなさんも一緒に活動してみませんか？

活動内容については電話でお問合せ下さい！

わかば福祉ネットワーク お問合せは⇒事務局 村山 ☎21-3965 まで

